

古墳についてのFW @群馬県太田市

18n1123 古川真紀

01 調査動機

群馬県太田市の地理的特徴として175.5km²のなかに、現時点で確認されているのは110もの古墳が存在している。これは他の地域と比べるととても数が多く、例えば東京都の場合は2194km²の土地に80の古墳が発見されている。この地域特性から、かつて作られた古墳は現在の都市にどの様に組み込まれ存在しているのかを調べることにした。

02 調査方法

存在する古墳を古墳マップ <https://kofun.info/kofun/3193> を参考に表としてリストアップする。分類としては、〈古墳の形、現在どの様に使われているか、その他（指定史跡等）〉の様にした。現在どの様に使われているかどうかは実際にGoogleマップのストリートビューを使用しその場所を実際に見ることで判断した。

03-1 調査結果 1

右のリストから古墳の形自体は都市の組み込まれ方に対しては直接関係がないことがわかった。そして以下の様に都市への組み込まれ方にパターンがあることがわかった。

1 古墳として残されているもの

- a. 寺院、神社の敷地内に残されている
- b. 山や畑、水田などそのまま自然にくみこまれている
- c. 文化財となり広い範囲で保存されている

2 消失古墳になっているもの

- a. 地面が整備され住宅内の敷地となっている
- b. 地面が整備され学校や公園などの敷地内にある

名前	形	現在位置する場所	その他	北山古墳	円墳	文化	県指定史跡
赤城古墳	前方後円墳	神社		吉祥院古墳	?	墓地	
愛宕山古墳 (あたごやま)	前方後円墳	空地 (保護)		丸合村65号古墳	円墳	大和ハウスの管理地	
荒井八幡神社古墳	円墳	神社		丸合村63号古墳	円墳	住宅の敷地内	
稲荷塚古墳	前方後円墳	神社		久呂住神社古墳	?	神社	
稲荷山古墳	円墳	神社		小塚古墳	円墳	田んぼに囲まれた空き地	
今泉口八幡古墳	前方後円墳	神社の敷地内 (森みたい)		駒形神社埴輪窯跡	遺跡	神社	市指定史跡
巖穴山古墳	方墳	空き地 (保護)	市指定遺跡	小丸山古墳	前方後円墳	住宅敷地内	
牛沢稲荷山古墳	前方後円墳	神社		強戸村130号墳	円墳	北部運動公園内の展望台	
円福寺茶臼山古墳	前方後円墳	神社		強戸村126号墳	円墳	北部運動公園の敷地内	
太田稲荷山古墳	円墳	太田高校	高校を作る際に移設	強戸村46号墳	円墳	神社	
天神山古墳	前方後円墳	文化	国指定遺跡	御殿山古墳	円墳	消防署の敷地内	
大鷲御守山古墳	円墳	ゴルフ場		沢野村77号墳	帆立貝式古墳	駐車場内の緑地の空き地	県立がんセンター内にそのまま
大鷲向山古墳	前方後円墳	ゴルフ場		沢野村74号墳	円墳	住宅地内の空き地の緑地	
オクマン山古墳	円墳	住宅街の住宅 (整備済み)	古墳消失	沢野村63号墳	円墳	田んぼ内の空き地の緑地	
御嶽神社古墳	前方後円墳	神社		紫雲塚古墳	円墳	住宅地内の空き地の緑地	
庚塚古墳	円墳	住宅街の空き地		清水島古墳	?	畑内の緑地の空き地	
上小川稲荷山古墳	円墳	空き地 (保護)		鐘軌塚古墳	円墳	公園 (平らに整備済み)	
亀山京塚古墳	円墳	金山の麓の緑地の中		聖天沢無名古墳	円墳	金山敷地内	
亀山古墳	前方後円墳	神社の敷地内の空き地		菅ノ沢御廟古墳	円墳	神社	
諏訪神社古墳	円墳	神社		富沢3号墳	方墳	団地敷地内の緑地	
諏訪山古墳	前方後円墳	山の中		富沢11号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
世良田村15号古墳	円墳	空き地		富沢19号墳	帆立貝式古墳	団地敷地内の緑地	
高林西原公園古墳	円墳	公園内		富沢15号墳	方墳	団地敷地内の緑地	
高林古墳群沢野村無名7号墳	円墳	緑地		富沢17号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
頼母子古墳	前方後円墳	住宅敷地内		富沢12号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
大日山古墳	円墳	畑内の緑地の空き地		富沢18号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
長円寺古墳	?	寺院内敷地内緑地		富沢7号墳	帆立貝式古墳	団地敷地内の緑地	
朝子塚古墳	前方後円墳	緑地		富沢2号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
鳥草神社古墳	前方後円墳	神社		富沢21号墳	?	団地敷地内の緑地	
長楽寺遺跡1号墳	円墳	歴史資料館の敷地内		富沢22号墳	?	団地敷地内の緑地	
塚廻り古墳群第4号古墳	帆立貝式古墳	水田下	県指定史跡	富沢26号墳	?	団地敷地内の緑地	
鶴生田古墳群	群集墳	ソーラーパネル敷地の中		富沢8号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
鶴山古墳	前方後円墳	畑内の緑地の空き地	県指定史跡	富沢6号墳	円墳	団地敷地内の緑地	
寺山古墳	前方後円墳	緑地	市指定史跡	中原古墳	帆立貝式古墳	住宅地内の緑地	
天神山古墳A陪塚	円墳	住宅街内の敷地	国指定史跡	中溝・深町遺跡	遺跡	史跡公園	市指定史跡
富沢9号墳	円墳	団地敷地内の緑地		長良神社古墳	円墳	神社	
富沢古墳群5号墳	方墳	団地敷地内の緑地		成塚古墳群50号墳	円墳	畑内の緑地の空き地	
富沢古墳群10号墳	方墳	団地敷地内の緑地		成塚古墳群55号墳	円墳	畑内の緑地の空き地	
富沢古墳群23号墳	円墳	団地敷地内の緑地	団地内にそのまま保存	成塚古墳群48号墳	円墳	畑内の緑地の空き地	
成塚稲荷神社古墳	前方後円墳	神社		梵天山古墳群	古墳群	畑内の緑地	県指定史跡
成塚古墳群18号墳	円墳	畑内の緑地の空き地		松尾神社古墳	前方後円墳	神社	
成塚古墳群21号墳	円墳	畑内の緑地の空き地		丸山古墳群無名3号墳	円墳	畑内の緑地	
成平塚古墳	円墳	畑内の緑地の空き地		宮田稲荷古墳	?	住宅地内緑地	
西山古墳	前方後円墳	神社敷地内		本矢場薬師塚古墳跡	前方後円墳	畑	
二体地蔵塚古墳	円墳	畑緑地		文殊山古墳	前方後円墳	寺院境内	世良田東照宮
女体山古墳	帆立貝式古墳		国指定史跡	焼山古墳	前方後円墳	金山の麓緑地	
白山神社古墳	円墳	神社		矢場鶴巻山古墳	前方後方墳	工場	古墳消失
八幡山古墳	前方後円墳	緑地	市指定史跡	米沢ツツ山古墳	前方後円墳	住宅	古墳消失
東矢島古墳群1号墳	?	住宅街緑地		龍得寺古墳	円墳	寺院境内内	
東六供古墳	?	畑緑地		割地山古墳	前方後円墳	住宅地	古墳消失
日向山古墳	円墳	金山麓					
福蔵院古墳	円墳	寺院内					
ニッ塚古墳	前方後円墳	神社					
ニッ塚古墳1号墳	前方後円墳	畑内の緑地	県指定史跡				
ニッ塚古墳2号墳	前方後円墳	畑内の緑地	県指定史跡				
星神社古墳	前方後円墳	神社	県指定史跡				
細谷稲荷古墳	円墳	神社境内					
梵天山古墳	前方後円墳	寺院境内内					

1-a. 神社の敷地内にある例

稲荷塚古墳

古墳の上に神社の建物があり周りには駐車場があり、古墳のない神社との差は特にな



1-b. そのままその土地に残っている例

庚塚古墳

空き地のようになっていて新しい道路はあるが古墳を避けて作られている



1-c. 国指定史跡として保存されている例

太田天神山古墳

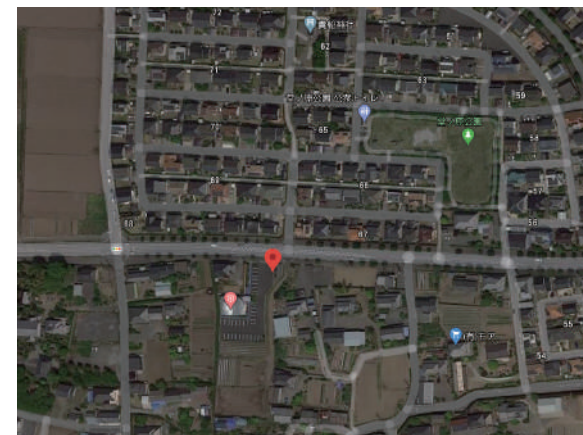
全長約 210m、東日本最大の前方後円墳。3 段築成で葺石・埴輪（円筒・家形・水鳥形など）を備える。周囲には 2 重の堀がめぐり、古墳の北東と西側では陪塚が見つかった。後円部に竪穴系の埋葬施設が存在するとみられるが、盗掘された可能性が高い。凝灰岩で造られた長持形石棺の破片が後円部南側に残っている。5 世紀中頃～後半の築造。国指定史跡、1941（昭和 16）年指定。



2-a. 整備され住宅の敷地内にある例

オクマン山古墳（消失古墳）

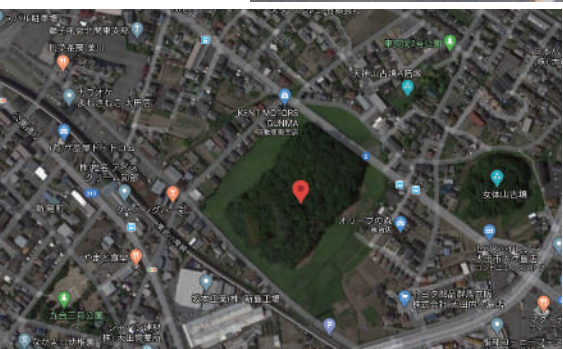
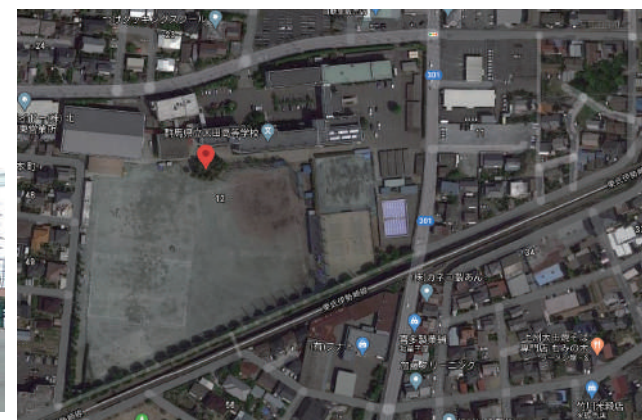
消失古墳であり跡形もなくさらには整備されているため、調査をするまで気づくことはなかった。このあたりにすんでいる方々も興味のある方以外は知らないで暮らしているとも考えられる。



2-b. 整備され高校の敷地になった例

太田稲荷山古墳

もとは南西約 100m の位置にあったが、高校を作る際に現位置に移築された。



03-2 調査結果2

1-bの結果と類似なものだが、一つの団地の敷地の中に18もの古墳が存在している特殊な例もあった。



↑古墳マップ

↑2Dジオラママップ

↑2D上空写真マップ

富沢古墳群5、10、23号墳

富沢2、3、6、7、8、9、11、12、15、17、18、19、21、22、26号墳



↑今昔マップ

蛇川は昔からあることがわかり、

畑のあるところに古墳が作られたことがわかる。

神社もあるわけでもないため、特に大切に保存せずそのまま人々の生活のための土地として団地を作り、ただ大きい古墳はそこを避けて建てられている。

現在の様子→

埴輪等の掘り出し物がそのまま展示されているのがわかる

古墳は特に立ち入り禁止など保護されて



04 東京での都市への古墳の組み込まれ方の例

渋谷区

ナマコ山古墳

消滅古墳であり、NHK放送局となっている。



港区

亀塚古墳

都指定史跡として公園内に保存されている。



目黒区

狐塚古墳

周りは住宅に囲まれ次々に町が整備されていっていることがわかるが、その際に古墳を考慮して計画されていることが明らかにわかる残り方となっている。



05 考察

群馬県太田市の古墳をピックアップし、現在への都市の組み込まれ方について形等で規則性があるかどうかを期待して調査してみたが規則性というものはなかった。

ただ消滅古墳が残っている古墳か残されるか無視され整備されるかの基準になるということに気づいた。調べた限りでは、消滅古墳が例であげたような保存されているような古墳の扱いを受けている例はなかった。逆に形がわかる古墳が無理矢理整備されるということもなく、そのような古墳は、文化財になっているかそうでなくてもその場所は避けて道路ができてたり建物が建っていたりしていた。人々の暮らしに直接関係しているというわけではないが、私たちが暮らせるようになるための都市計画の段階ではかなり大きく関わってくるものであるということはわかった。

また、個人的に消失古墳のその先の使われ方がそこが誰かの墓であったということはお構いなしに多様な使われ方をしているのが興味深かった。